

B.O.M. Newsletter #342web

2009年4月10日

先月のニュースレター#341はウェブ版のみの発行でした。今回の紙版との商品の重複が多くなりますが、ご理解ください。世界同時不況にあってもミュージシャンは元気に作品を発表し続けています。ある高名なブルーグラッサーが一言、「一度も好況を経験したことのない俺たち、関係ないよ……」って。そう、昔からこの音楽、強力なサポーターたちに支えられてきたんです。人生の中でとても大切なもの、この音楽がそういうものだと思います。

ムーンシャイナー誌3月号で恒例の「2008年発売レコード総括」を特集しています。昨年も次々とアルバムが発表され、ブルーグラスの幅も大きく広がっています。こんなにすばらしく成長した音楽、すみずみまで楽しんでください!!

ムーンシャイナー3月号はクラレンス・ホワイトの表紙で、兄ローランドが書いたホワイト家の歴史連載第1回ほか、ティプトン・ヒル・ボーイズ来日、トニー・トリシュカ来日と日米和親バンジョー祭り、JBB 韓国リポート、浜松の「キングサイズ」てらだっち登場、日本ブルーグラス年表「1967年」突入など特集ほか、日米のブルーグラス情報満載!!

ムーンシャイナー最新4月号は、京都の和製ブルーグラス「ハーベスト・ムーン」の表紙で、米国ブルーグラス留学のススメ、ブルーグラス・エクスチェンジ来日、小岩井フェス、2009年版ブルーグラス入門、マーク・デラニー、ホワイト家の歴史など特集ほか、日米のブルーグラス情報満載!!

月刊ムーンシャイナー定期購読は1年間(12冊) ¥6,000- 半年間(6冊) ¥3,300-。購読開始希望月をお知らせください、早速お送りします...是非!!

今月の新入荷注目作品

(ウェブ版のみだった先月レター分も含みます)

ROU-0603 BOBBY OSBORNE 『Bluegrass & Beyond』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

もう、敬服と感謝の念で一杯!! ポビー・オズボーン77歳にしてこの声。ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0617 DAILEY & VINCENT 『Brothers from Different Mothers』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

昨秋IBMAアワードを総なめしたデイルー&ビンセント、早くも第2弾! ブルーグラス新入荷参照。

COMP-4482 ALISON BROWN 『The Company You Keep』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

バンジョーに新鮮なポップ感覚を持ち込むアリソン・ブラウン最新作。インスト新入荷参照。

RC-123 HARVEST MOON 『In the Wind』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

京都のハーベスト・ムーン、20年ぶりのさわやか和製ブルーグラス復活。ブルーグラス新入荷参照。

RC-124 TIPTON HILL BOYS 『Songs We Like』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

現在来日中のティプトン・ヒル・ボーイズの最新第2作。ブルーグラス新入荷参照。

ROU-0634 BELA FLECK 『Throw Down Your Heart: Tales From the Acoustic Planet, Vol. 3 - Africa Sessions』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

もう、凄すぎます。ベラのアコースティック惑星第3弾、テーマはバンジョーのルーツであるアフリカとの出会い。詳細は次号にて!! すごい!!

RCSI-1019 CODY KILBY 『Many Roads Traveled』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ものすごいミュージシャン/フラットピッカーに成長したケンタッキー・サンダーのコディ・キルビー最新作。ブルーグラス新入荷参照。

PATUX-182 FRANK WAKEFIELD 『Ownself Blues』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

マンドリン導師ウェイクフィールドの最新作は、75歳にして最高作と思わせるに十分な秀作。ブルーグラス新入荷参照。

WC-2009 JOHNNY WARREN & CHARLIE CUSHMAN 『A Trivute To Fiddlin' Paul Warren』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ポール・ウォーレンの息子ジョニーと、スクラッグス・バンジョーの第一人者チャーリー・クッシュマンの自費制作作品。ブルーグラス新入荷参照。

RCSI-1018 STEVE MARTIN 『The Crow』CD-R¥2,573-(本体¥2,450-)

映画俳優、スティーブ・マーティンのバラエティに富んだバンジョー作品。インスト新入荷参照。

PATUX-177 NATE LEATH + FRIENDS 『Rockville Pike』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

子供の頃からジャズ、トラッドグラス、前衛グラスと経てきたネイト・リースの最新作は抜群!のオールドタイム作品。オールドタイム新入荷参照。

SD7-0840 A.L.PHIPPS FAMILY 『Old Time Mountain Pickin' & Singin'』CD¥1,260-(本体¥1,200-)

カーター・ファミリーの伝統を受け継いだフィップス・ファミリー1962年作品の初CD化。オールドタイム新入荷参照。

WJRC-0401 NORMAN & NANCY BLAKE, BOYS of the LOUGH, JAMES & RACHEL BRYAN 『Rising Fawn Gathering』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ノーマン・ブレイクの最新作は、独自の感性でアメリカ南部音楽とケルト音楽の出会いを、ポーチにゆったりと腰掛けて聴かせる癒し作品。フォーク/オールドタイム新入荷参照。

SHA-617D 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.7』DVD(白黒約1時間)

SHA-618D 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.8』DVD(白黒約

1時間)

フラット&スクラッグス超貴重映像シリーズ10巻のうち、第7巻と第8巻が新発売!! いよいよ出た1950年代物!! 映像新入荷参照。

RW-CTAB CLARENCE WHITE 『The Essential Clarence White Bluegrass Guitar Leads』Book+CD 2枚組¥6,930-(本体¥6,600-)

ローランド・ホワイトが精魂込めて創った弟クラレンスの102頁教則本とCD。教則もの新入荷参照。

ブルーグラス新入荷

ROU-0617 DAILEY & VINCENT 『Brothers from Different Mothers』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Head Hung Down/Your Love Is Like a Flower/Years Ago/Winter's Come and Gone 他全12曲

現在もっとも乗りに乗っている超ストレート・ブルーグラス・バンド、昨秋IBMAアワードを総なめした(ジェイミー)デリー&(ダーリン)ピンセントの早くも第2弾。ブラザー・デュオというハーモニー・スタイルを基本に、そこから溢れてくるパワーを楽器と、トリオも含めたボーカル・アレンジに凝縮したサウンド……、と言えば分かってもらえましょうか? 隅から隅まで、バシッ!!と隙なく決まった、ルービン兄弟以降、ジム&ジェシーらに受け継がれてきた典型的な近代的なブラザー・デュオに完璧なソリッドグラス・アンサンブルをおつかぶせた出来過ぎ!の快適ブルーグラス・サウンドである。自身のツアーバンド・メンバー、19歳のジョー・ディーン・ジュニア(bj)、ジェイムズ・キング・バンドから移ったアダム・ヘインズ(f)、ロンサム・リバー・バンドからのジェフ・パーカー(m)での自前の録音を中心に、ロン・ブロックやステュアート・ダンカン、アンディ・レフトウィッチも加わった見事な第2作。"Your Love Is..."はフラット&スクラッグスとは別の、スタンダードになりそうない曲だ。クイックシルバーで鍛えたジェイミーと、ケンタッキー・サンダーの縁の下の力持ちだったダーリン、ドイルとリッキーという完ぺき主義者に、さすがのデュオだ。

RCSI-1019 CODY KILBY 『Many Roads Traveled』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Welcome to China/The Right Hand/She/Choo Choo Coming/Old Bud/It's Time to Say Goodbye 他全11曲

1993年、当時12歳だったスーパーピッカーたち5人がIBMAに登場、ブルーグラス界を震撼させた。そのうちの4人は現在28歳、21世紀のブルーグラスを背負っている。クリス・シーリ、マイケル・クリーブランド、ジョッシュ・ウィリアムズ、そしてこのコディ・キルビーである。ほかの3人に比べて、大人になってからの作品発表はなく(子供時代に2枚あり)、満を持しての最新作。リッキー・スキヤッグスのケンタッキー・サンダーでのツアーで培ったメジャー・ステージの数々が大きな背景にある自信に満ちた音粒の立ち上がり、そして広い世界を見たスケールの大きな楽曲構成などと同時に、ほとんどの曲にジェリー・ダグラスとステュアート・ダンカンを配すというレベルの高い録音。ほかにアンディ・レフトウィッチ/アダム・ステッフィ(m)、パリー・ベイルズ(bs)らの主力に、ロンダ・ピンセント、サリー・ジョーンズ、ルーク・ブラ、リッキー・スキヤッグス、ジェイミー・デイリーのゲストボーカル、そしてブルース・ホーンズビー(piano)まで参加。コディのスケールの大きなオリジナル6曲のほか、グラム・パーソンズからスタンレーのカバーまで、極めつけのブルーグラスに曲を含めた飽きさせない11曲集。そうそう、コディは目の覚めるようなフラットピッキング・ギターと、きわめて上質なスリーフィンガー・バンジョーを弾く。す・ご・い!!

**ROU-0603 BOBBY OSBORNE & ROCKY TOP
X-PRESS 『Bluegrass & Beyond』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Let's Sing Our Song/What Would You Give in Exchange/Girl from Yesterday/Keystone Coal/Hyden/Shenandoah Wind/Way Up on the Mountain 他全12曲

ビル・モンローもそうだったのだが、このボビー・オズボーン、77歳にしてこのすごいエネルギーはどうしたことだろう!! よほどの抑えがたい衝動を体中に持っていなければあり得ないパワーだ。1曲目のウキウキするジェリー・リード曲から一転、モンロー・ブラザーズの最初のヒット曲をマーティ・ステュアートとコニー・スミス夫妻をゲストにして2曲目に配し、そのいずれもで意表をつくアレンジを施し、やりたい放題のオズボーン節。ほかに、イーグルス曲やエディ・ラビット曲

に、ロンダとダーリンのピンセント姉弟を迎えてのロレッタ・リン曲など、ボビーの艶のあるボーカルとハーモニー、そして知る人ぞ知るアンビリールバブルなマンドリン。バンジョーを持ってなくなった弟ソニーとのオズボーン・ブラザーズを解消してロッキートップ・エクスプレスを結成してすでに3作目。そのいずれもが、力に溢れている。涙が出そうになる前作『Bluegrass Melodies』(ROU-0582 ¥2,573-)も必聴!!

**WC-2009 JOHNNY WARREN & CHARLIE
CUSHMAN 『A Tribute to Fiddlin' Paul
Warren』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Katy Hill/Poplar Top/Sugar Tree Stomp/Ole Joe Can't Play the Fiddle/Buck Creek Gal 他全17曲

フラット&スクラッグスの黄金期を支えたフィドラー、ポール・ウォーレンの息子ジョニー・ウォーレンと、アール・スクラッグス・フォロワーとして知られるチャーリー・クッシュマンが、ポールとアールが愛したテネシー・フィドルの数々を聴かせる落ち着いたトラッドグラス・インスト作品。決して器用なフィドラーじゃなかったポールだが、アーサー・スミスに代表されるテネシー・スタイルのフィドル奏者としてその鋭い切り込みと突っ込むリズムでフラット&スクラッグスを活気づけ、アールのバンジョー美学を完成に導いた功績は大きい。そんなポールそのまま、プロゴルファーとしてのキャリアを重ねながら父親のスタイルと1956年以来父が使いつづけた古いステイナー・バイオリンを受け継いだジョニーが、アールの息遣いまでも再現するチャーリー、ジョッシュ・グレイブスの甥であるティム・グレイブス(g)、マーティ・ステュアート、カーリー・セクラー(m)の縁者をバックに、ポールのレパートリーを中心に、自作曲1曲とジェイムズ・ブライアン作品1曲に、御大アール・スクラッグスを迎えた1曲(カーネギーホールに収められていた"Fiddle and Banjo"!!)を含む、ポールとF&Sへ、心のこもった最新作。

**RC-123 HARVEST MOON 『In the Wind』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Grandpa's Black Pot/Cabin in the Valley/Brand New Bluegrass Boy in Heaven/Together 他全14曲

20年前にLPアルバム『I Belong to That Music』(RC-110 ¥2,257-)を発表したハーベスト・ムーンが最新アルバムを引っ提げて復活である。京都の学生ブルーグラスが持つモダンリズムを昇華したよ

うなサウンドで、「ナンシーとピーター」のアイドル路線!?と「和製ブルーグラス」というキャッチで人気を博した当時から20年……、この最新作ではところどころに相変わらずのお茶目な仕掛けを残しつつ、ちょっと大人になった全曲英詩のオリジナル作品集。古田直樹(f)と木下健太郎(m, f)による作詩作曲によるオリジナルを中心に、折り目正しい小野田浩二(bj)、そしてクールな毛利武志(g)と植田雅也(bs, 2曲で作曲)のベースに支えられて、今井佐由子(1曲で作詞)のリード・ボーカルがやさしく歌いかけてくれる。各人に似合わない英名のニックネームが付けられているが、彼らの創った英詩とその歌は、そのニックネーム以上に馴染みやすいだろう。われわれ日本人がブルーグラスを唄うということに、英語も日本語も関係ない、あるのは、そして重要なのは音楽に対する真摯な態度だけである。彼ら、ハーベスト・ムーンは自分たちの言葉で、自分たちの音楽を創り上げている。ぜひ、聴いてみて欲しい。

RC-124 TIPTON HILL BOYS 『Songs We Like』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Petticoat Junction/Old Flames Can't Hold a Candle/God's Own Singer/Lover's Lane/Groundhog/This Heart of Mine Can Never Say Goodbye 他全13曲

フラット&スクラッグスのトーンとオズボーン・ブラザーズのボーカル/ハーモニーを合体させたティプトン・ヒル・ボーイズの最新作である。クリス・シャープ(g)、ジョージ・バックナー(bj)、ケビン・スクルーダー(bs)のブルーグラスには珍しいトリオ編成で、いまだきのスマートなブルーグラスとは違う懐かしいリズムに乗って、ジョージの重たいトーンのバンジョーが駆け巡り、ケビンのポピー張りのオズボーン・テナーが炸裂し、ハーモニーが決まる。彼ら3人の出身地、ノース・カロライナ州アッシュビルはアパラチア山脈のブルー・リッジ山系の南端に位置し、そこは1928年、全米初のフォーク・フェスがバスコム・ラマー・ランスフォードによって開かれた土地であり、スナッフイ・ジェンキンスをはじめ多くのバンジョー奏者を生んだ土地である。東ケンタッキーの炭鉱地帯から、クリンチ山脈を越え、東テネシーを通るカーター・ファミリーからブルーグラス/カントリーの偉人たちを生んできた国道23号線(Rt. 23)に位置を占め、ここから南はブルースや

ポピュラー音楽の宝庫ピードモント地方である。そんな土地で醸成された伝統の中からティプトン・ヒル・ボーイズの音楽は生まれている。最新ムーンシャイナー誌3月号で彼らの特集、また2007年5月号では、バックナー家4代目のバンジョー奏者だというジョージと、その土地の様子が細かく紹介されている。彼らはホンモノだ。

PATUX-182 FRANK WAKEFIELD 『Ownself Blues』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Saratoga Ride/Flying Strings/This is for Bill/New Camptown Races/Double Stoppin' Blues 他全13曲

昔からただ者じゃないことは分かっていたけれど、やっぱり怪物!という敬称がピッタリ!! マンドリン・グル(導師)、フランク・ウェイクフィールドの最新作は究極のアート、すごい!! ワシントンDC周辺の20歳前後、まさに75歳の彼にとっては孫世代のスーパーピッカーたちを得て、そのウキウキとした様子が目に浮かぶようなすばらしいブルーグラス作品。ビル・モンローよりも「モンローらしい」と言われ、若い頃にはあまりに似ていたのでビルに「自分の道を…」行くように勧められたというフランク。本最新作でもその旺盛な創造力は衰えず、ベートーベンとバッハ各一曲のほかは、分かりやすく馴染みやすいオリジナル・メロディーが、ジョーダン・タイスのリード・ギター、マイケル・クリーヴランドのフィドルとそしてベテランのマイク・マンフォードのバンジョーによって彩られ、オーディ・ブレイロック(g)、ダレル・ミュラー(bs)のソリッドリズムに支えられる。他にDCグラスの若きカリスマ、ネイト・リース(f)や、有望な若いマンド奏者テイラー・ベイカーを招いて自身の芸術伝承にも配慮している。一聴するとドンくさいかのような「パタパタパタバタ……」という、その一音ずつに魂が聴こえるのは晩年のモンローに同じ凄さだ。それに、若い連中がフランクをリスペクトして音を選んで尽くしている様子がいい!! ウェイクフィールド75歳にして、彼の最高作と思わせるに十分な秀作。

なおフランクが60年代にレッド・アレンと残した名演『Red Allen; Keep on Going』(REB-1127 ¥2,573-)はトラッドグラス・ファン必聴の名作!!

ROU-0574 DRY BRANCH FIRE SQUAD 『Echoes of the Mountain』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Dixie Cowboy/Up on the Divide/Bring It on Home

To Me/Little Joe/Stormy Waters 他全14曲

これ以上ないところまでトラディショナル音楽の本質を追いつづけるドライ・ブランチ・ファイアー・スクオッドの最新作。70年代からラリー・スパークスなどのバックで知られるトミー・ボイドのバンジョー/ドブロが新加入。最近のブルーグラス・バンドのようにバシッと決めるわけではないし、ホットなリックも出てこないが、ロン・トーマソンの表情のあるボーカルを通して、全体から立ち昇るホンワカとしたサウンドが心地よい。カーター・ファミリーが探し当てたアパラチア伝承文化の髄脈を見事に守りつづけるDBFS、マーサ・スキャンランの作品(個人的な話で恐縮だが、わたしの娘も気に入って歌っていたいい曲)やビリー・スミスの書いたタイトル曲、あのサム・クックの名曲カバーやジミー・マーティン名曲、トミー・ボイドの歌うすばらしいカーター・ファミリー曲"Little Joe"ほか。

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷

REB-7522 LARRY SPARKS 『Bound to Ride』CD¥2,079-(本体¥1,980-)

Tennessee 1949/Colleen Malone/John Deere Tractor/A Face in the Crowd/Smokey Mountain Memories/Blue Ridge Cabin Home/Blue Virginia Blue 他全14曲

ラリー・スパークスの絶頂期、1980年代から90年代のレベル・レコードに残したヒット曲ばかりを集めたすばらしい廉価盤ベスト集。現在61歳、ブルーグラス界にあって、デル・マッカーリーと並ぶ国宝級の存在であるラリー。スタンレーの伝統を受け継ぎながら、フラット&スクラッグスの粋さを表現する稀有なシンガーである。母娘デュオでメジャーブレイクしたザ・ジャズがカバーした"John Deere..."、ティム・オブライエンの名唱でも知られる"Colleen Malone"、ラリーのシグネチャーソングのひとつ、"Tennessee 1949"等々、いずれも必聴の名曲ばかり。本モノの田舎のスターシンガー然とした偉大なブルーグラス・シンガー、聴くべし!!

ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

ブルーグラス・エクステンジ来日!

4月16日から26日まで、全国をツアーするマロ川端(g)、サミー・シーラー(bj)、アンディ・ポー

ル、レイチェル・ジョンソン(f)関連のCD作品。

PC-1163 DIXIE BEE-LINERS 『Ripe』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

来日する女性フィドラー、レイチェル・ジョンソン(ただし21日までの参加)を含むディキシー・ビーライナーズの全米デビュー作。メインボーカリストの女性、ブランディ・ハートのユニークなソングライティングに独自のアレンジを施し、どの曲も新鮮なサウンドを提示する。ケンタッキー生まれのブランディとニューヨークのオルタナ・カントリーで名を売ったバディ・ウッドワードがニューヨークで結成、その後ふたりはアパラチアのと真ん中、プリストル近郊のバージニア州ワシントン郡に本拠を移し、ETSUにいたレイチェルのほか、マーク・ブルエット・バンドにいたサム・モロー(bj)に、マーク・フェイン(bs)、アンディ・レフトウィッチ(m)、ディブ・タルボット(bj)、アンディ・ファルコ(g)らがサポート。ストーリー性のある女性ブルーグラスが楽しめる秀作。

CCCD-0186 マロ川端 『Carolina Blue』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

米国でブルーグラス・フラットピッキング・ギター奏者としてのキャリアを積んでいるマロ川端、ポビー・ヒックスやサミー・シーラー他、素晴らしいミュージシャンを配したデビュー・ソロ作品。

RHY-1040 LONESOME RIVER BAND 『No Turning Back』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ロンサム・リバー・バンド最新作は、90年代のコンボラソリッドからトラッドにシフトしながらも、その圧倒的な影響力を持つサミー・シーラーのバンジョーに乗って軽快なブルーリッジ系ブルーグラスを聴かせる。サミーとともに来日するアンディ・ボール(m)のほか、新ボーカルのブランドン・リックマン(g)がすばらしい。

話題のブルーグラス最近作

今、最も旬な話題のブルーグラス・アルバム!!
SKFR-1008 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Honoring the Fathers of Bluegrass; Tribute to 1946 and 1947』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

今年のグラミー賞ブルーグラス部門を受賞したリッキー・スカッグス作品。ビル・モンローがフ

ラット&スクラッグスらを従え、ブルーグラスが誕生したあのオリジナル・ブルーグラス・バンドの1946～47年録音のほぼ完全コピー集!! 1曲目の"I'm Going Back to Old Kentucky"には、その録音に参加していたアール・スクラッグスを迎え、誕生当初のブルーグラスが持つグルーブが最新録音と現在最高のバンドによって再現される。……ブルーグラス・サウンドは最初から完成されていたのだ。

ROU-0616 BELA FLECK & FLECKTONES
『Jingle All the Ways』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ベラ・フレックとフレクトーンズの最新作が、またしてもグラミー最優秀ポップ・インストを獲得だ。ポップだよ、ポップ部門!! ……かつて、クインシー・ジョーンズの「ミッション・インポシブル」を対抗馬にして"Sinister Minister"で同賞を獲得したベラ、再度の栄冠だ。クリスマス集だが、リラックスしてのやりたい放題の音遊び!! ブルーグラスからパツハまで、頭脳を刺激する楽しいジャンル超越の1時間。

RHY-1044 MICHAEL MARTIN MURPHEY
『Buckaroo Blue Grass』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

やっぱメジャーで名の通った人は凄い!! 数々のヒット曲を持つシンガーソングライター、マイケル・マーティン・マーフィーの最新作はブルーグラス。必ずどこかで聴いたことのある美しく優しいメロディー、"Lost River"や"Carolina in the Pine"が、マーフの甘いボーカル、バット・プリン(g)、チャーリー・クッシュマン(bj)、アンディ・レフトウィッチ(f)、サム・ブッシュノロニー・マッカーリー(m)、ロブ・アイクス(d)ほか、申し分ないバックで見事なブルーグラス・サウンドになって流れてくる。現代のカウボーイ・ソングの気持ちよく爽やかなこと、その美しい流れに見事にはまるブルーグラス……。春を迎える気分にはびったりのお勧め「バックルー(カウボーイ)・ブルーグラス!!」だ。

SF-40169 TONY TRISCHKA 『Territory』
CD+31 頁冊子 ¥2,573-(本体 ¥2,450-)

3月に来日、その歴史を含めてバンジョーの魅力をもっと魅せてくれたトニー・トリシュカ、本作は今年1月、全米インディーズ・アワードで最

優秀アメリカーナ・アルバムを受賞した最新作。バンジョーの歴史を眺望するさまざまな時代や地方のサウンドを取り入れた12曲と、ビート・シーガーやマイク・シーガーをはじめ、ビル・キースやビル・エバンス、ブルース・モルスキーらゲストを迎えた9曲、1時間に及び全21曲でトニーのバンジョーに対する並々ならぬ愛情がひしひしと伝わる。バンジョー求道者! の面目躍如、バンジョー秀作だ。

初心者歓迎コーナー

各ジャンルのハズレなし、秀作とされるCDアルバムを、新旧取り混ぜて毎月紹介します。これらを聴き込んでいけば、あなたもこれらアパラチア系音楽のすばらしさに、きつとのめり込みます!

オールドタイム入門

ROU-0577 UNCLE EARL 『Waterloo, Tennessee』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

4人組女性のアンクル・アール2007年作は、レッド・ツェッペリンのジョン・ポール・ジョーンズがプロデュースという超話題作。収められた16曲は、オールドタイム王道のフィドル・チューンからカーター・ファミリー、ボブ・ディラン、オラ・ベル・リードなど、あらゆるアメリカ音楽の起源であるアパラチアの伝統音楽のさまざまなパターンが楽しめるオールドタイム入門秀作だ。ムーンシャイナー誌2007年4月号(MS-2406 ¥525-)特集参照。

カントリー入門

LCR-9012 MARK CHESNUTT 『Rollin' with the Flow』CD¥2,783-(本体¥2,650-)

故郷テキサスの大先輩ジョージ・ジョーンズをして「この若者はホンモノだ」といわしめたデビューから20年、トラディショナル・カントリーのともしびを守り続けるマーク・チェスナットの最新作。インディーでの3枚目となる今作も、スティールを前面に押し立てた正しいカントリー・スタイルに、ディープなバリトン・ヴォイスが心に沁みこんでくる、テキサス・ホンキー・トックの王道を継承した「ホンモノ」に仕上がっている。(宇野誠之)

ムーンシャイナー最新3月/4月号特集

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナーは¥525-。以下は特集記事の関連作品)

RW-CTAB CLARENCE WHITE 『The Essential Clarence White Bluegrass』

Guitar Leads』Book+CD 2枚組 ¥6,930-
(本体 ¥6,600-)

3月号のカバーストーリーは、ローランド・ホワイトが精魂込めて創った弟クラレンスの102頁教則本とCDから、ホワイト家の歴史、4月号以降も連載のスタートです。詳細は教則もの新入荷参照。

RC-120 TIPTON HILL BOYS 『Lucky』
CD ¥2,888- (本体 ¥2,750-)

3月号で来日直前特集。ノース・カロライナのブルーリッジ、その奥の院でひそかに伝えられる本物のヒルビリー魂を持つ3人組。いまだき珍しいダウン・トゥ・アースなリズムとマウンテン・テイストがすばらしいティプトン・ヒル・ボーイズ、2003年のデビュー作。

ROU-0548 TONY TRISCHKA 『Double Banjo Bluegrass Spectacular』
CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

3月号で来日直前特集。今年1月16日、還暦を迎えたバンジョー革命児。本作は2008年のグラミー賞ノミネート作品で、2007年秋にはIBMA最優秀インスト作品と最優秀企画作品にも選ばれた秀作。アール・スクラッグスからベラ・フレックをはじめ、多くのバンジョー・スタイリストが参加、ブルーグラスへの愛情溢れたツイン・バンジョー秀作。なお3月号では最新作『Territory』(SF-40169 CD ¥2,573-)のライナーノーツ抜粋を要訳している。

RC-123 HARVEST MOON 『In the Wind』
CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

4月号のカバーストーリー、京都の和製ブルーグラス・バンド、ハーベストムーンの20年ぶりのアルバム。詳細はブルーグラス新入荷参照。

トラッドグラス

PC-1157 JACK COOKE 『Sittin' on Top of the World』 CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

ムーンシャイナー2007年4月号「正しいブルー・グラス・ボーイの歌い方」というタイトルで、ジャック・クックのデビュー作について、トラッドグラスの、しかもモンローのボーカリストの正しいあり方を紹介しています。「正しい」という言葉に反応する人、かかっておいで...!? バッターボックスに立った7番バッターのように決して自己主張をせず、あくまで淡々と突き抜けるように歌う、これがホンモノのトラッドグラスのお手本

なのです。ビルにもレスターにもマックにもカーターにも出来ない、これがブルー・グラス・ボーイの真髓なのです、...とわたしは思うのです。70オにしてこのはりのある声、そして気持ちの持って行きよう...、完全脱帽の正統トラッドグラス大秀作!!

ニューグラス

ROU-0550 V.A. 『Moody Bluegrass, a Nashville Tribute to the Moody Blues』
CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

2004年のニューグラス秀作。ティム・オブライエン、ジョン・コーワン、ハーリー・アレン、ラリー・コードルらをリード・ボーカルに、アリソン・ブラウン、チャーリー・クッシュマン、バリー・クラブトゥリー、キース・リトル(bj)、ステュアート・ダンカン、フレッド・カーペンター(f)、またハーモニーにはアリソン・クラウスやサム・ブッシュも名を連ねた豪華版(ジョンのリードにアリソンのテナーとサムのバリトンは一聴の価値あり...!)。デビッド・ハービー(m)がティム・メイ(g)と創ったオールスター・キャストによる、イギリスのロックバンド、ムーディー・ブルースのカバー集。

現代ブルーグラス

PC-1098 LARRY STEPHENSON BAND 『Two Hearts on the Borderline』 CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

今年結成20周年を迎えるラリー・スティープンソン・バンド、本作は初々しいクリスティン・スコット(ベンソン)のバンジョーにソニー・オズボーンのプロデュースという2000年作品。陰りのないポビー・オズボーンといったクリアなテナーボイスのラリー、軽快でさわやかなモダン・サウンドが身上のLSBに、クリスティンのバンジョーもさわやか!!

若者ブルーグラス

SH-4043 INFAMOUS STRINGDUSTERS
CD ¥2,573- (本体 ¥2,450-)

2007年春のデビュー作『Fork in the Road』(SH-4021 ¥2,573-)で、IBMA新人賞と最優秀アルバム賞、最優秀ソングの三冠に輝いたインファマス・ストリングダスターズが、ティム・オブライエンのプロデュースで発表した第二弾。全員が20代の若さながら、ブルーグラスのツボを心得たスーパーピッカーたちがスリリングなサウンドを創り、そ

してリード・ボーカルが3人三様のソリッドグラスからバラッド、ニューグラスと味わいの異なるボーカルとインスト3曲など、バランスの取れた構成。

SKFR-2020 CHERRYHOLMES
『Cherryholmes :Don't Believe』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

2006年IBMAアワードの最高賞である最優秀エンターテイナーを受賞したのち、格段の成長を見せるチェリーホームズ、スキャッグス・レコードからの第3作である。フライング・ブリトーズ~J.D.クロウの"Devil In Disguise"以外は、アパラチアン・ケルト感覚を湛えたシアのオリジナルを中心に、ファミリーバンドというハードルを軽々と超えて、タフなミュージシャンに大きく成長したオリジナル作品集だ。マッチョなチチと八八を越えて、それぞれに凄い大人になっていく子供たちがすばらしい!

ブルーグラス・マスターズ

ACD-59 BILL MONROE & BLUE GRASS BOYS
『Live at Mechanics Hall』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)

1963年、東部にはじめてやってきたビル・モンローをライブ録音したのは追っかけデビッド・グリスマン。デル・マッカーリー、ビル・キース、ジョー・ステュアート、そしてベッシー・リー・モルディンというメンバーを引き連れた52オのビル・モンロー!!なんと、この年にして過激で攻撃的な孤高のハイロンサムを聴かせる。誰も敵わない...

MME-70037 MAC WISEMAN 『The Singles』
CD¥2,079-(本体¥1,980-)

抜群の美声と歌心で「ボイス・フロム・ハート」という異名を取るマック・ワイズマン、1962年から64年にかけてキャピトルから発表されたシングル盤をまとめたもの。トミー・ジャクソンとバディ・スパイカー他の美しいナッシュビル・ツイン・フィドルと、ジョー・ドラムライトやバック・トレントらのバンジョーのバックで、ロカビリーとフォークとラブ・バラッドが全盛だったアメリカ文化大革命前夜の、古き良きアメリカを感じさせる希少盤。

ブラザー・デュオ

(最小のバンド・アンサンブルです、皆さんも、夫

婦、親子、同僚、他人...、始めませんか?)

REB-1803 JIMMY GAUDREAU & MOONDI
KLEIN 『2:10 Train』¥2,573-(本体
¥2,450-)

現代版マンドリン&ギター/ブラザー・デュオのデビュー作。元カントリー・ジェントルメンからニューサウス、スペクトラムやトニー・ライス・ユニットなどを経た、サイドマンでありながらブルーグラスの重要なサウンドメーカーのひとりとして活躍してきたジミー・グドローが、ワシントンDCグラスの秘密兵器と呼ばれ、ジョン・スターリングと並び称せられ、セルダム・シーンにも在籍したムーンディ・クラインとコンビを組んだデビュー作。トラッドとウエストコースト/シンガーソングライター感覚を織り交ぜ、ブラザー・デュオのシンプルさと、70年代以降のモダンさを見事に昇華した作品。

RHY-1041 CROWE BROTHERS 『Brothers
-N- Harmony』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

あの懐かしいジム&ジェシーのような美しい抑揚を持ったメロディーとブラザー・デュオを彷彿させてくれるクロウ・ブラザーズ最新作。ザ・サイドメンの創設メンバーでザ・ホワイツにもいたスティーブ・トーマスのフィドラーらしい美学でのプロデュースの元、ルービン・ブラザーズやドン・レノ(息子ドン・ウェインが見事)らのスタンダードほか、ブルーグラスがカントリー市場で同じ土俵で勝負していた時代を想わせる美しい作品。

女性ブルーグラス&オールドタイム

CP-9202 CLUSTER PLUCKERS 『Just Pluck
It』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

マーガレットとクリス、2人の女性ボーカルが癒し系ブルーグラスを演じるクラスター・プラッカーズの1992年発表の第2作。"Nagasaki"や"Sheik of Araby"、"Ain't Misbehavin'"や"Roly Poly"などの軽いスウィングを軸に、"You'll Remember Me"や"Peach Pickin' Time In Georgia"、"I Can't Help It If I'm Still In Love With You"などの名曲、"Ding Dong"のような大人のジョーク、マーガレットがチャェット・アトキンスと書いたキリスト教右派説教師への批判"Would Jesus Wear a Rolex"など、明るく楽しいエンタメ・バンド。

INST新入荷

COMP-4482 ALISON BROWN 『The Company You Keep』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Crazy Ivan/Rocket Summer/Road West/Under the Five Wire/Forky on the Water/Waltz for B 他全10曲

バンジョーという御し難い楽器を女手ひとつ!?で透明感のあるポップな美しい楽器に昇華した才女、アリソン・ブラウン。ジョン・パー(piano)とジョー・クレイヴン(m, f, perc)という圧倒的な才能とともに、アイリッシュ・リズム・ギターの第一人者、ジョン・ドイルを迎えて、"Forked Deer"と"Midnite on the Water"のカリブソ・メドレー版と、アコーディオン奏者マーティン・オコナーのカパーほかは、めっちゃくちゃ美しいオリジナル・メロディーとバンジョーの響を聴かせる目からウロコの秀作。自身のレーベル、コンパスを立ち上げたのち、ソロ・アルバムとしては最初の作品で、ティム・オブライエンの"Everybody's Talkin'"をはじめ、サム・ブッシュ"Everyday I Write the Book"などとグラミーを受賞した"Leaving Cottontale"を含むブルーグラス・バンジョー名盤として2001年のベストセラーとなった『Fair Weather』(COMP-4292 ¥2,573-)以来、3作目のソロにして、ベラ・フレックとともに、バンジョーを「フツの楽器」として音楽界に提示できる数少ないバンジョー賢者である。

RCSI-1018 STEVE MARTIN 『The Crow』CD-R¥2,573-(本体¥2,450-)

Daddy Played Banjo/Hoedown at Alice's/Tin Roof/Wally on the Run/Calico Train/Banan Banjo 他全15曲

ハリウッドの大スター、アカデミー授賞式の司会も務めた米国民の人気コメディアン、スティーブ・マーティン、バンジョーへの愛情一杯のデビュー作!! ティム・オブライエンのボーカルとアール・スクラッグスのバンジョーを伴った1曲目から、ラス・パレンバーグ(g)、マット・フリナー(m)、クレイグ・イーストマン(f)、スキップ・ウォード(bs)らを基本セットに、ボーカルゲストのピンス・ギル&ドリー・パートン、アイリッシュの歌姫メアリー・ブラックらセレブたち、バンジョー仲間のトニー・トリシュカやピート・ワーニックらも参加、高校時代の同級生であるジョン・マッキューンのブ

ロデュースで、全編に楽しい仕掛けが散りばめられたバンジョー作品である。クローハンマーとスクラッグス・スタイルを駆使して、70年代の伝説のTV番組『ゴングショー』や『サタデー・ナイト・ライブ』でブレイクしたのち、80年代以降には映画『サボテンブラザーズ』、『大災難P.T.A.』(ただし、ビル・モンローのジョークが出てきた!?)、『花嫁のパパ』などで知られる彼、バンジョーの啓蒙家でもある。45年間、バンジョーを弾きつづけ、その間のさまざまな経験がカラフルな音楽となった、セレブのお遊びではまったくない、すばらしくユニークな作品である。

各楽器別INSTお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

日本人インストルメンタリスト

RC-119 宮崎勝之 『Mandoscape』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

4月19日に、若いブルーグラッサーたちとアルバム・タイトルをユニット名にしたコンサートを開く宮崎勝之。全米屈指の日刊紙シカゴ・トリビューン紙が選んだ2003年のブルーグラス・ベスト10にも選ばれた宮崎の第2作はデビッド・グリア制作のナッシュビル録音。スコット・ベストル、オウブリー・ヘイニー、ビクター・クラウス、そしてグリアというスーパーピッカーを従え、クリアなマンドリンが湧える。ロニー・マッカーリーが制作した宮崎の第1作『Man-O-Mandolin』(RC-114 ¥2,888-)とそのタブ譜集(RC-114T ¥2,100-)もある。

ギター

DREAD-0701 DAVID GRIER 『Live at the Linda』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

ブルーグラス・ギターの最高峰デビッド・グリアの自費制作最近作は、1946年製マーティンD-28とベッ甲ピックを駆使、オリジナルに有名曲(ビートルズからロバータ・フラック、モンローノ父親=ラマー・グリアからスクラッグスまで)を散りばめた天オグリアのソロ・フラットピッキング・コンサート・ライブ集。純粋にギターと同化して、無邪気なまでにギターを、弾きつづけるグリア。その曲の中に込められた、左指と右ピックから湧き

出すスリルに満ちた煌きをお聴き逃しなく!!

**BVCM-35541 CHET ATKINS & LES PAUL
『チェスター&レスター/ギター・モン
スター』CD¥1,890-(本体¥1,800-)**

チャット・アトキンスの名作が限定廉価発売中。
本作はレス・ポールとのLP 2枚を1枚に。エレキ
ながら、そのタッチの美しいこと……!!

バンジョー

(ムーンシャイナー連載のチチ松村「バンジョー祭
り」、お見逃しなく!!)

**HUB-2003 V.A. 『Team Flathead, The
Huber Banjos Sessions』CD¥2,573-
(本体¥2,450-) 価格改定**

話題のバンジョー・メーカー、ヒューパー・バ
ンジョーの魅力をてんこ盛りしたアルバム。戦前
のフラットヘッドにできるだけ近づけようと音質
にこだわったピッカーたち、製作者のステーブ・
ヒューパーをはじめ、ジム・ミルズ、ロン・スチュ
ワート、サミー・シーラー、ジョン・ロウレスが
それぞれのトーンを聴かせる。(戦前フラットヘッ
ドについてはムーンシャイナー誌2005年9月号参
照)

マンドリン

**HULL-70206 SIERRA HULL 『Angel
Mountain』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

昨夏来日、センセーションを巻き起こしたシエ
ラ・ハル、2002年に発売されたシエラのデビュー
作が再入荷。昨年の来日で大きな話題となった彼
女、17歳の今でも小柄な彼女が10歳のとき、大き
なマンドリンを抱えて地元のローカル・ミュージ
シャンらと録音、子供らしく堅くなっている様子
が聴こえるが、マンドリン少女のデビュー作とし
ては十分なスタンダード・インスト集。昨年5月
の全米デビュー作『Secrets』(ROU-0601 CD¥2,573-)
との時間差約5年、その成長ぶり……、17歳にし
てすでに2008年IBMA 最優秀マンドリン奏者の最
終ノミネート5人に選ばれた天才少女の貴重な
「お宝アルバム」。

フィドル

**CO-2737 BENNY THOMASSON 『Legendary
Texas Fiddler』CD¥2,573-(本体
¥2,450-)**

現代アメリカン・フィドルの養分、テキサス・
フィドルの王様、ベニー・トーマソン(1909-

1984)。マーク・オコナーが師と仰ぐ、現在のテキ
サス・フィドルの典型を創った、真に偉大な伝説の
フィドラーの数少ない公式録音である。シビアな
フィドル・ファンは必聴/必須教科の元祖テキサ
ス・スタイルである。ムーンシャイナーの今年2月
号にてテキサス・フィドル特集参照。

ドブロ

**LOC-0869 V.A. 『Hornography』
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

1955年に故ジョッシュ・グレイブスがフラット
&スクラッグスに持ち込んで以来、強烈な発展を遂
げたブルーグラス・ドブロ。左手に持った、たった
一本の鉄製の棒(バー)で信じられないほど多彩な
音を生み出し、そのすごいテクニックはブルーグラ
スのみならず、音楽界のあらゆるところで聴かれ
るようになっている。現在もっとも信頼されるドブロ
製作者のひとり、ティム・シアホーンの作品をトッ
プ・ドブリストが演じる17曲。ドブロ・ファンに
は堪らない楽しい作品になっている。ちなみにティ
ムのドブロは、B.O.M.で受注している。

オールドタイム&フォーク新入荷

**WJRC-0401 NORMAN & NANCY BLAKE, BOYS
of the LOUGH, JAMES & RACHEL BRYAN
『Rising Fawn Gathering』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)**

Sweet Sunny South/Castleberry's March/El Paso
Waltz/While the Band is Playing Dixie 他全12
曲

悠々たる音楽活動を通じてアメリカ南部音楽を、
独自の視線を通して提示してくれるギター仙人、
ノーマン・ブレイクの最新作はアイリッシュ/スコ
ティッシュの名門ボーイズ・オブ・ザ・ロックと、
昔からのフィドル相棒ジェームズ・ブライアンをゲ
ストに迎え、アメリカ南部ストリングバンド音楽と
ケルト音楽の品の良いコラボ作品である。ノーマ
ンのメロディラインに対する素直な感受性が花開い
た、かつて70年代に自身が提示したライジング・
ファーン・ストリング・アンサンブルの再現を、よ
り明確にケルトの影響を意図しながら聴かせてく
れる。ノーマンのフィドル音楽に対する感性は、ア
パラチアの奥深い山に埋もれて発酵したそれよりも、
たとえばジョージアのプランテーション(大農場)
やアラバマの丘に立つ農家の明るい日差しのバック

ポーチで聴かれるような、どことなく浮世離れして垢抜けたお洒落なところがある。そんな感覚で演じる1900年に出版されのちにカーター・ファミリーが演じた"Home Sweet Home"をモチーフにした"While the Band is..."は絶品だ。日ごろのあらゆる喧騒を離れた、まことに心穏やかな境地に誘ってくれるギター、フィドル、そして4曲のポークル、.....ゆったりと、みんながジャムするフロントポーチでくつろぎませんか？

PATUX-177 NATE LEATH + FRIENDS
『Rockville Pike』CD¥2,573- (本体 ¥2,450-)

Ride Old Buck to Water/Wild Bill Jones/Moonshiner/Boll Weevil/Miss McCloud's Reel/No One Knows My Name/Sittin' on Top of the World 他全14曲

オールド・スクール・フレイト・トレインのフィドラー、ネイト・リースの最新作は、あたらしい息吹がズシズシと伝わってくる精神力に満ちた若いオールドタイム作品だ。IBMAのWOB週間で大活躍する10代から20代前半の若いスーパーピッカーたち、ふだんは凄い前衛グラスやジャズで遊ぶ彼らが最近こっているのはオールドタイム、しかも、本気なのだ。そんな若者フィドラーたちのリーダーのひとりであるネイトを中心に、13歳のタティアナ・ハーグリーブス(f)の凄く凄く凄くボーカル!!! (そう、あのバイオリン・ショップDVD第3弾の女の子!)、シュガーヒル・レコードと新規の契約を結んだ16歳の天才少女サラ・ジャーロズ(bj)、パークリー音楽院のポストン・ボーイズのエリック・ロバートソン(m)、ベテランのダニー・ナイセリー(g)、マーク・シャッツ(bs)らが基本セットを創るほか、アパラチアン・バラッドのマヤ・ラーマン、ケープ・プレトン・フィドルのキンバリー・フレイザーらをゲストに見事なアパラチアの魂を表現する。パンチ・ブラザーズの次、これからのブルーグラスを揺るがしていくであろう米国の若い10~20代やブルーグラスナーたちは表層のテクニクをはるかに超えてこの音楽の本質をつかみつつある。本作はフィドル・チューンやバラッドの精神を体現しつつ、ギリアン・ウェルチ/デビッド・ロウリングス作品やよく知られたトラッド曲を並べ、アルバムとしての面白さも音楽の質と同時に満足させてくれるネイトの感覚が爆発した秀作である。WOBの深夜、ネイトを中心に塊と化した

若者の集団がオールドタイム・グルーヴに揺れるさまは壮観だった。本物の魂に近づきたいブルーグラスナーにもぜひ勧めたい名作だ。

SD7-0840 A.L.PHIPPS FAMILY 『Old Time Mountain Pickin' & Singin'』
CD¥1,260- (本体 ¥1,200-)

I Like to Sing the Old Songs/Death's Black Train/Engineer's Last Ride/Poor Orphan Child 他全16曲

オリジナル・カーター・ファミリーの伝統をそのまま受け継いだことで知られるフィップス・ファミリーのアルバムが初めてCD化された。1960年代初期のフォーク・リバイバルの中、フォークウエイズやスターデイ、パインマウンテンなどにアルバム13枚を残した彼ら、本作は1962年のスターデイ作品。カーター・ファミリーの出身地からクリンチ山脈の北、東部ケンタッキーのカンバーランド・ギャップを越えた所の出身であるフィップス一家は、代々伝わるアパラチアの民謡をギターとオートハープ、そして男声によるバス・ボーカルと女声によるデュオといったカーター・スタイルを踏襲する。炭鉱事故や列車事故、リンカーンの死などの史実に基づくバラッドや、スピリチュアルなゴスペルなどで構成されており、アパラチア山岳地帯の特殊な文化を背景にした彼らは、A.P.カーターとの親交でも知られ、ともにレコーディングも残している。カーター・ファミリー・ファンには嬉しい、初CD化だ。

GT7-0632 BUSHFUL BROTHER OSWALD
『Dobro's Best』CD¥1,260- (本体 ¥1,200-)

Columbus Stockade Blues/Weeping Willow/What a Friend We Have in Jesus/Mountain Dew 他全12曲

ロイ・エイカフ&スモキー・マウンテン・ボーイズの看板コメディアンとして、特異な笑い声と張り詰めたヒルビリー・ボイスで知られるバッシュフル・ブラザー・オズワルド。彼のシグネチャー・チューンである"Oswald's Dobro Chimes"をフィーチャーしたスターデイ1962年作のソロ・アルバムがCD化。ただ、本作はそのタイトルにもかかわらず、ドブロ・インスト4曲のほかは、グランパ・ジョーンズばりのクロウハンマー・パンジョーでのボーカル物。ブルーグラスやオールド

タイムとはまた違った、ヒルビリー・アコースティックといったようなエンターテイメント・サウンドの目玉はハウディ・フォレスターのフィドルだろうか。多くの人に愛されたオズ、1911年というから、ビル・モンローと同年生まれで、2002年に90歳で他界している。

なお、ブラザー・オズには1970年代以降にラウンダー・レコードが70年代に制作した名盤『Don't Say Aloha』(ROU-0080 ¥2,573-)、また、最晩年の名作『Carry Me Back』(RME-195 ¥2,880)もある。

オールドタイム&フォーク発掘、編集モノ新入荷

JSP-77118 J.E.MAINER 『1935-1939』CD 4枚組¥5,775-(本体¥5,500-)

ブルーグラス誕生以前の Appalachia におけるストリングバンドでもっとも影響力のあった J.E. メイナーズ・マウンテニアーズのブルーバード録音 35 曲、J.E. の弟ウェイド・メイナーとジーク・モリスの 40 曲、そしてダディ・ジョン・ラブの 12 曲とディキシー・リーラーズの 8 曲、ウィリーとジークのモリス・ブラザーズの 5 曲、合計 100 曲を収めたブリ・ブルーグラスを知る廉価セット。今日のブルーグラス・スタンダードも多く収められているレパートリーの宝庫である。

JSP-7781 V.A. 『When the Levee Breaks: Mississippi Blues Rare Cuts 1926-1941』CD 4枚組¥5,775-(本体¥5,500-)

戦前録音のミシシッピ・デルタの黒人ブルース、ロバート・ジョンソンからサン・ハウス、サム・パトラーやブラインド・ウィリー・レイノルズほか、さまざまなアーティストの、録音に残るいわゆる原初的なブルースの貴重な全 100 曲集。

オールドタイム&フォークお勧め作品

オールドタイム

JSP-4201 CARTER FAMILY 『Acme Sessions 1952/56』CD 2枚組¥3,990-(本体¥3,800-)

1941年にその歴史を終えたといわれるカーター・ファミリー、だが、A.P. とサラ・カーター

がふたたび息子と娘、ジョー&ジャネットを加えて1952年と1956年に録音した貴重なアクメ録音全58曲が陽の目を見た!! マザー・メイベル・カーターはナッシュビルで娘達とカーター・ファミリー/カーター・シスターズを名乗りながら活躍していた頃、離婚したA.P. とサラが再び、子供たちのためだろうか、お金のためだろうか、...とにかくふたたびオリジナル・カーター・ファミリーのサウンドを甦らせた、カーター・ファミリー・ファン必聴!! の貴重な録音である。

SH-4042 DUHKS 『Fast Pased World』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

21世紀のオールドタイム・ストリングバンドとして話題のダックス、最新第4作。本作は、パティ・グリフィンやジョン・ハイアットのプロデュースを手がけるジェイ・ジョイス、あたらしいリードボーカルにサラ・ドゥーガ、兄のクリスチャン・ドゥーガをドラムスに迎え、創設者のレオナード・ポドラックのクロウハンマーバンジョー、タニア・エリザベスのメティス・フィドルと、ジョーダン・マコンネルのアイリッシュ・ギターの5人組で、電気楽器も取り入れ、前衛色をさらに強めた幅広い現代ストリングバンド作品に仕上がっている。ダックスにはオールドタイム・ストリングバンド色の濃い2002年のデビュー作『Your Daughters & Your Sons』(SH-3991 ¥2,573-)、ペラ・フレック制作の2005年作『The Duhks』(SH-3997 ¥2,573-)の在庫がある。

カントリー新入荷

CAP-02158 DIERKS BENTLEY 『Feel the Fire』CD¥2,783-(本体¥2,650-)

昨年のカントリー・ゴールドで一躍日本でも人気急上昇ダークス・ベントリーの新作。正統カントリーをベースに抜群のコンテンポラリー・テイストも加味しての、モダン・デイ・ナッシュヴィルを代表するスターのひとりへと成長した姿が実感できる。エッジの効いたギターを軸にしたビート・ナンバーから落ち着いたバラードまで多彩な内容、ラスト・トラックでは元ブルーグラス小僧の面目躍如、旧友ロニー・マカーリー作品をロニー以下最高の布陣でカヴァーしてみせる。

RCA-34190 MARTINA McBRIDE 『Shine』CD¥2,783-(本体¥2,650-)

当代最高の女性カントリー・スターへと上り詰めたマルチナ・マクブライドの新作。ナッシュヴィルのトップ・プロデューサーのひとりダン・ハフを迎えて、これまでにないハードな側面をもうちだした意欲作。ロック・テイストを強調したナンバーから本領発揮のバラードまで、多彩な内容をマルチナならではのソウルフルなヴォーカルで彩る会心の作。ナンバー・ワン・シンガーの自信漲る1枚となっている。

映像新入荷

SHA-617D 『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.7』DVD¥3,308- (本体¥3,150-、白黒約1時間)

My Long Journey Home/Love and Wealth/On My Mind/Little Darlin', Pal of Mine/I Want to Be Loved/Dear Old Dixie/Black Mountain Blues/Before I Met You/Cumberland Gap/Down the Road/他全19曲

いよいよ来ました、超々貴重な1950年代のフラット&スクラッグスが見られるフラット&スクラッグスTVショーのシリーズ第7巻である。まずは、凄いドライブとうねるリズムでぶっ飛ばす"Long Journey Home"からはじまる1960~1961年の、おそらく、30分番組が完全な形で残っているものがなくなったのだろう、未発表のホットな演唱の寄せ集め10曲。アメージングなバックアップも含め、レスターの素敵なボーカルとアールのゴールデン・トーン、そしてアンクル・ジョッシュ・グレイブス、ポール・ウォーレン、どの曲も完璧な("Dear Old Dixie"でのチョンボも含め...!?)アンサンブルと演唱が楽しめる。そして1956年!!...どうだろうこのエネルギーとリズム・ドライブ。42歳のレスターはD-18、32歳のタテユレするアールはあのポウタイ・インレイだし、そもそも右手の位置と形が違う!! そしてポールはやせているし、ジョッシュは歯が抜けているし!? ベースを弾いている、"Down the Road"や"Have You Come to Say Goodbye"はキーが"Bb"でカーリーが軽々とテナーを付ける、ケンタッキー・スリムのダンスのバックで軽くスウィングする"Dinah"なんぞを弾くなど.....、あらたな発見が一杯だ。60年代、各人の上手さを増した余裕綽々のフォギー・マウンテン・ボーイズも凄いが、この時代の、そ

う、高校時代に憧れたあの名盤『Foggy Mountain Jamboree』のジャケット写真で見る彼らが、動画で見られるとは.....、感激だ。よくもこんな、50年代のテレビ番組のフィルムが残っていたものだ。この第7巻のおまけに、これらフィルムの再生作業が紹介される。そのすばらしい仕事に敬意を表さなければならない。

なお、これも最新発売の第8巻『The Best of Flatt & Scruggs TV Show Vol.8』(SHA-618D ¥3,308-)の詳細は次号にて。現在入手可の全8巻、ブルーグラス・ファン必携である。

FGM-1015D ROBIN KESSINGER, ROBERT SHAFER, MARK COSGROVE 『Pickin' at Peaceful Bend』DVD¥3,990- (本体¥3,800-、カラー55分)

Forked Deer/When You and I Were Young Maggie/Angeline the Baker/Turkey in the Straw/Sally Goodin'/Daley's Reel/Bill Cheatham 他全13曲

3人の全米フラットピッキング・ギター・チャンピオン(カンザス州ウィンフィールドにて)、ロビン・キッシンジャー、ロバート・シェーファー、マーク・コスグローブが3様のギターを聴かせる楽しい「ギターごっこ」の2008年5月のライブ。これまでのシリーズ4作でのブルーグラス・ギター大会とは少し趣を変えて、ドライブにこだわらないドック・ワトソン以来のフラットピッキング・ギター世界を、左指のポジションが良く見えるようなカメラを中心にを見せてくれる。チェット・アトキンスやジェリー・リードらのカントリー・リックにブルーグラスなどの手法が、フィドル・チューンや軽いスウィング、カリブソなどにそれぞれのタッチが楽しめる1時間。3人とも、ポップ・トンプソン製作のドレッドノートを快奏。

映像ものお勧め作品

KOCH-4241 CHARLIE DANIELS & Friends 『Preachin', Prayin', Singin'; Live from Nashville』DVD¥2,888- (本体¥2,750-)

Walkin' in Jerusalem/I'm Working on a Building/What Would You Give/Old Crossroads/Salty Dog Blues/Keep on the Sunny Side/Uncle Pen 他全12曲

サザンロックのスーパースターとなったチャー

リー・ダニエルズもブルーグラス出身で、60年代にはフラット&スクラッグスの録音セッションにも参加していた。そんな彼が、ブルーグラスに戻ってきて、親友のマック・ワイズマンと和気あいのブルーグラス・ゴスペル・ライブを繰り広げる2005年のセッション・コンサート。ゲストにアール・スクラッグスとゲーリーとランディの息子ふたり、そしてデル・マッカーリー。基本セットのバック・バンドには、ロニー・マッカーリー(m)、ロブ・マッカーリー(bj)、ジェyson・カーター(f)、マイク・バブ(bs)のDMBに、ストリングダスターズのアンディ・ホール(d)と、2006年にジョン・コーワン・バンドで来日したティム・メイ(g)、コーラス隊としてザ・ホワイツ、観客の中には故ルイズ・スクラッグスもいる。実にリラックスした笑顔が一杯の、楽しいセッション・コンサートの映像である。

MP-0208 MAC WISEMAN 『Bluegrass 1971 with Lester Flatt & Chubby Wise』 DVD¥2,573-(本体¥2,450-、カラー47分)

チャビー・ワイズ、テイター・テイト、ジョー・グリーンの強カトリブル・フィドルでキックオフされる"Wabash Cannonball"にはじまるマック・ワイズマン数々の当たり曲。シェナンドー・カッタープス(故ビリー・エドワーズ、ハーシャル・サイズモア、ジョン・パーマー、テイター・テイト、ゲストにハービー・ガバード)のバリバリに乾いたソリッドグラスに、マック絶頂期のすばらしい声を聴かせる。中ほどでは元気な頃のレスター・フラットがナッシュビル・グラス(ローランド・ホワイト、ジョッシュ・グレイヴス、ハスケル・マコーミック、ポール・ウォーレンにゲストのなんと!ハウディ・フォレスター!!ほか)を率いて登場.....、もう堪りません!! その上、カールトン・ヘイニー(世界初のフェスを開いた興行師)が出てきてレスターとチャビーを呼び、オリジナル・ブルーグラス・バンド時代についてインタビューという、すごいオマケまでついた、まさしくブルーグラス界のお宝映像集!!

VSR-8283 V.A. 『The Violin Shop; Fiddle Masters Concert Series Vol. II』 DVD¥3,990-(本体¥3,800-、75分)

ナッシュビル・フィドラー御用達のバイオリン・ショップ。50人も入れば一杯の小さなスペースで、

普段着のミュージシャンが最先端のアコースティック音楽を聴かせる。この第2集はステュアート・ダンカン/ティム・オブライエン/ブライアン・サットン/デニス・クロウチ組のバンジョーレス・ブルーグラス、ダロル・アンガー/デビッド・グリア/マット・フリナーほか組のグラシカルジャズ、リズ・キャロル/ジョン・ドイル組のアイリッシュ、サラ&ショーン・ワトキンス妹兄/ルーク・ブラノ/パイロン・ハウスの若者組の出演。繊細に研ぎ澄まされた生楽器の響きと妙技を堪能ください!!

ちなみに第1集『Andy Leftwich/ Bruce Molsky/ Aubrey Haynie/ Jim VanCleve; The Violin Shop Concert Series Vol.1』(VSR-7375 ¥3,990-)はバリバリのブルーグラス/オールドタイムが聴けるDVD。また、第3集『The Violin Shop; Fiddle Masters Concert Series Vol. 』(VSR-9095 ¥3,990-)は若者フィドラーたちを中心に実験的なフィドル音楽やジャズ、そして驚きの少女オールドタイムや最高のテキサス・スタイルが堪能できる。この三部作、フィドラー&フィドル・ファン必携!!!!

MP-0108 DON RENO & RED SMILEY 『Bluegrass 1963』 DVD ¥2,573-(本体¥2,450-)(白黒48分)

あのフラット&スクラッグスのDVDシリーズに匹敵する超貴重映像、レノ&スマイリーの1963年のテレビ番組がDVD化である。なんと、スタンレー・ブラザーズのゲスト出演!! そしてまたまた、なんと1957年の結成間もないころの超お宝映像" I'm the Talk of the Town"も登場する。トラッドグラス・ファン必携のDVD!! 凄過ぎますです!!

SHDVD-4805 V.A. 『Country Bluegrass Homecoming, Vol.2』 DVD¥3,675-(本体¥3,500-)(Dolby Digital 5.1 and Stereo, 90分)

ブルーグラス/カントリーの新旧トップ・アーティスト、ピンス・ギル、ラルフ・スタンレー、ジョージ・ジョーンズ、ロンダ・ピンセント、ザ・グラスカルズ、マーティ・ステュアート、ドイル・ローソン&クイックシルバー、チェリーホームズ、デイリー&ピンセントほかが見事なエンターテイメントを繰り広げるメジャー製作のゴスペルDVD後編。カントリーのバックにはブレント・ローワンやポール・フランクリンら、ナッシュビル最高のセッ

ション・ミュージシャン達。もっとも成功したクリスチャン・シンガーのひとり、ビル・ゲイサーがホストとなり、南部のゴスペル娯楽を見せてくれる秀作。

SKFR-1005 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Soldier of the Cross, the Concert』DVD¥3,098-(本体2,950-)

現在ブルーグラス界最重量級のライブ・バンド、ケンタッキー・サンダーを率いてリッキー・スカッグスが2001年1月、ナッシュビルのギブソン・カフェでバリバリのブルーグラス・ライブ全11曲。ビル・モンローの"Get Up John"や"Walls of Time"のほか、ゴスペルを中心に鉄壁のブルーグラス・アンサンブルを堪能させてくれる。ギターにはクレイ・ヘス、フィドルにはポビー・ヒックスとルーク・ブラ、ジム・ミルズ、ポール・ブルスター、ダーリン・ビンセント、マーク・フェイン(2曲で登場するパーカッションはケニー・マローン)。

教則もの新入荷

RW-CTAB CLARENCE WHITE 『The Essential Clarence White Bluegrass Guitar Leads』102頁Book+CD 2枚組 ¥6,930-(本体¥6,600-)

不世出の天才ギタリスト、クラレンス・ホワイトの教則本が兄、ローランド・ホワイトとその妻ダイアン・ボウスカの手によって完成された。クラレンスの奏法の基礎となったクロスピッキングを14曲、たっぷり、みっちり学べる秀作である。クラレンスがそのスタイルの確立に向け、1962年にホーム・レコーディングした『33 Acoustic Guitar Instrumentals』(RHY-1019)から、さまざまなパターンが学べる14曲を厳選(おまけのCD-ROMビデオ付き)そのオリジナル録音CDと、ローランドやミッシェル・レイズ(bs)によるリズム・トラックのカラオケCDの2枚組、そして各曲ごとにステイブ・ポティアとマット・フリナーによる詳細な技術解説と楽譜とタブ譜が収められており、クラレンス・ホワイトという偉大なギタリストの呼吸、すなわちブルーグラス・フラットピッキングの真髄を感じ取ることのできる素晴らしい教則本となっている。ローランドとダイアン夫妻が精魂込めて創った、弟クラレンスへの思いのこもった秀作である。なお、ローランドが書いたクラレンスや家族、そし

てその音楽軌跡は、ムーンシャイナー誌3月号から翻訳連載している。

DVDDAVHR21 DAILEY & VINCENT 『Teach Bluegrass and Gospel Duet Singing; Old Time Country Harmony』DVD¥5,040-(本体¥4,800-、75分)

I Hope You've Learned/By the Mark/Can You Hear Me Now/More Than a Name On a Wall/Music of the Mountains/Rock of Ages/Waves of Sorrow/Don't You Call My Name.

ブルーグラスのすばらしさの重要な秘密、ハーモニーに関する教則ビデオである。昨年のIBMAアワードでメインアワードをさらっていったデイルー&ビンセント(デビュー作『Dailey & Vincent』ROU-0604 ¥2,573-)が、さまざまなデュエット手法を紹介する。最初にふたりの経歴と能力を紹介したのち、ハイリードにA.P.カーター・ファミリー風のバリトン/ベースを付ける"Can You Hear Me Now"、ハーモニーがバリトンとテナーを行き来するクロスハーモニー"Mre Than a..."、ギリアン・ウェルチの作った彼らのヒット曲"By the Mark"、そしてルービン・ブラザーズのノウハウや典型的なストレート・ブルーグラスなど、ハーモニーに込める感情がテクニクとして紹介される。ダーリンのヒルビリー調の笑い声やジェイミーのジョークなど、ふだんはまじめそうに見える彼の人も面白い。

FGM-1002D JAMES ALAN SHELTON 『Clinch Mountain Guitar』DVD¥3,990-(本体¥3,800-、カラー55分)

Will You Miss Me/Katy Dear/Rank Stranger/Uncloudy Day/Bury Me Beneath the Weeping Willow/Wildwood Flower/Road to Coeburn/Tom's Creek/Cannonball Blues(fingerpicking)/Banks of the Ohio.

1950年代にスタンレー・ブラザーズのジョージ・シャフラーによって確立されたブルーグラス・ギターの基礎、クロスピッキングの教則ビデオがDVD化である。御大ジョージ・シャフラーもゲストで登場、クラレンス・ホワイトが練習し狂ったダウндаウンアップのクロスピッキングの本家を見せてくれる。その後、さまざまなシチュエーションのクロスピッキングを現在、ラルフ・スタンレーのクリンチ・マウンテン・ボーイズにいるジェイムズ・アラン・シェルトンがチョー丁寧に教えてくれる。トニー・

ライス以降でギターをはじめた人はもう一度基本に返るのもいいんでないの？

MB-21965D MURPHY HENRY 『High Breaks and Backup』DVD ¥4,095-(本体¥3,900-)

Two-Dollar Bill(Long Journey Home)/Mountain Dew/Worried Man/Do LOrd/I Saw the Light.

バンジョー教則のプロ、マーフィー・ヘンリー女史がバンジョーのハイポジション・リードの取り方とバックアップを、上記有名曲をネタに、親切丁寧に説明しながら(英語だけど)ほぼ2時間(110分)、しっかりと教えてくれます。

DVDKAUGT22 STEVE KAUFMAN 『Beyond Basic Bluegrass Rhythm Guitar』DVD ¥5,040-(本体¥4,800- 100分)

Little Rock Getaway/Wayfaring Stranger/St. Anne's Reel/Kentucky Waltz/Sweet Georgia Brown/Alabama Jubilee/Sally Goodin.

上記のややトリッキーな曲のリズム・ギターを学んでいく途中、ディミニッシュド・コードやテキサス・スタイルのウォーキング・スタイル等々、一段ランク上、中級者向きののリズム・ギターの弾き方を学んでいく。

フラットピッキング・ギター・マガジン

隔月に刊行されるCD付き、フラットピッカーのための雑誌。カバーストーリーと関連タブ譜のほか、毎号、初心者から中級者まで、さまざまなタブ譜とリズム/コードなどに関する踏み込んだ基礎教養、そして全米のギターメーカーなどの情報が手に入るお勧めの雑誌。各CD付き¥2,625-(本体¥2,500-)で、現在庫は以下の通り。

FGM-10.5「2006年6/7月号」 FGM-11.2「2007年1/2月号」 FGM-11.4「2007年5/6月号」 FGM-12.1「2007年11/12月号」 FGM-12.3「2008年3/4月号」 FGM-13.1「2008年11/12月号」 FGM-13.2「2009年1/2月号」。なお、ご希望のバックナンバーのお取り寄せもしますので、お申し出ください。

FGM-13.3 Flatpicking Guitar Magazine 「2009年3/4月号」CD付きBook¥2,625-(本体¥2,500-)

最新号はラヴェル・シスターズの若きフラットピッカー、マット・ウィングートのカバーストーリーほか、ランス・ミラー、ブライアン・クラーク、ティム・メイ、トンプソン・ギターのボブ・トンプソン特集。タブ譜/CDは、Nine Pound Hammer/

Blackberry Blossom/Ginseng Sullivan/Red Wing Swing/Leather Britches ほか、さまざまな知恵が一杯!

楽器、その他...

**RK-SCOUT "The Osborne Scout" 税込
定価252,000円 ASK!!**

ソニー・オズボーンのレコーディング・キング・シグ ネチャー・モデル。バンジョー・セットアップパーとして有名なチャーリー・クッシュマンが全てのバンジョーのセットアップを手掛け、パーフェクトな状態でお届けします。オズボーン曰く「同価格帯において他に類を見ない最高のバンジョーをRecording Kingのスタッフと作り出せたことに喜びを感じる」

メイプル・ボディ独特のソリッドな立ち上がり、綺麗な仕上げ等、一クラス上のレコーディング・キング・バンジョーです。

フレイムド・メイプルリゾネーター 1ピース・フィギュアド・メイプルネック ナチュラルフィニッシュ

Mastertone スタイルフランジ&トーンリング
3 プライ・メイプルリム ローズウッドフィンガーボード

デュアルコーディネーターロッド Osborne "Arrowhead" インレイ M.O.P. トラスロッドカバー("Scout"文字入り) M.O.P.12フレット・シグネイチャ・ブロック ニッケルハードウェア Remo 11インチ・バンジョーヘッド ハードケース付

ヒューバー・バンジョー

バンジョーセットアップでも名の知られているスティーブ・ヒューバーのブランド。良質のギブソン トーンをお求めならこれ。ネックの削り出し、トーンリングの旋盤削りだしと製作のほとんどを自らの目とどく所で行っている「ヒューバー・バンジョー」カタログと見積もりはお問合せください。

**GIBSON RB-800 Banjo (Used)
¥367,500-(本体¥350,000-)**

1970年代から80年前半に掛けて作られた当時のtop of the line. ナチュラル・フィニッシュ、リース・パターン・インレイ、フィドル・シェイプ・ベグヘッド、ゴールド・プレート(アームレ

スト一部剥離有り)。他にステーリング/レッド・
フォック ス1996年¥472,500-、リッチ・アンド・
ティラー/ビル・キー ス・モデル¥420,000-の在庫
有り。

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊
富に取り揃えています。気になるアーティスト等の
特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知
るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各 ¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満
載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)、バック
ナンバーもお問い合わせ下さい。探しておられるタブ
譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の
特集も探します。

BNL-09/01 2009年1月号 ¥525-

瀬戸大橋に長期滞在していた女性バンジョー奏
者、ジーナ・ブリットのカバーストーリーほか、エ
リック・ワイズバーグ・インタビュー後編、プリ
ウォー・サウンド後編などの特集と、ワイズバーグ
の"No Title Yet Blues"、トム・アダムス"Weary
Lonesome Blues"、来日がうわさされる話題のライ
アン・キャバノウ"Medicine Wheel"、"Jerusalem
Ridge"、初心者"Nine Pound Hammer"など、タブ譜
満載。

BNL-09/02 2009年2月号 ¥525-

西海岸のマルチプレイヤーにして「ピッキン・オ
ン」シリーズで知られるデビッド・ウエストのカ
バーストーリーと"No Woman No Cry"、"I Know You
Rider"ほか、トリシュカのスクラッグス解剖"Lone-
some Road Blues"(DVDシリーズのVol.4より)、ト
ム・アダムス"Together Again"、"Gold Rush"、初
心者"Love Me Tender"など、タブ譜満載。

BNL-09/03 2009年3月号 ¥525-

ニューヨークのベン・フリードのカバーストー
リーほか、トリシュカのスクラッグス解剖"Salty
Dog Blues"(最新ライブCDより)、ロン・ブロック
"Every Time You Say Goodbye"、アール手法
"Steamlined Cannonball"(最新ライブCDより)、初
心者"Oh Susannah"など、タブ譜満載。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各 ¥840-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。お探し
の記事などバックナンバーもお問い合わせください。

BU-09/03 2009年3月号 ¥840-

3月号恒例の楽器特集号は、ギブソン社、レッド
ダイヤモンド・マンドリン社、戦前ドブロのお値段
について、ザ・グランディー・バンジョー社、そし
てハッピー・トラウムのホームスパン社の特集。

BU-09/04 2009年4月号 ¥840-

最新4月号はリッキー・スキャッグスのカバー
ストーリーと、マンドリン調整の第一人者でもあ
るデビッド・ハービーほかの特集と、さまざまな
コラムで米国ブルーグラス情報満載の84頁。

オールドタイム・ヘラルド誌 各 ¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリ
カン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナ
ンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1108 最新2008/9年12月/1月号

¥945-

カナダ・ノバスコシア州のケイプ・ブレトン
にある「ケルト音楽センター」、ミズーリ・フィ
ドルの伝統を受け継ぐベスタ・ジョンソン女史、
オンラインでつながる伝統音楽、イリノイのフィ
ドラー、ゲアリー・ハリソンほかの特集。

OTH-1109 最新2009年2月/3月号

¥945-

2009年のフェス・ガイド、90歳になった黒人
フィドラーのジョー・トンプソン、マイク・ブラ
イアントほかの特集と、伝統音楽全般の情報満
載。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日
本唯一のブルーグラス月刊専門誌、26年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥ 3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメール
でご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バック
ナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥840-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけず
にファイルできるコクヨ製ロゴ入り特製フォル
ダー。

バックナンバー：各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2605 最新2009年3月号(通巻305号) ¥525-

クラレンス・ホワイトの表紙で、兄ローランドが書いたホワイト家の歴史連載第1回ほか、ティプトン・ヒル・ボーイズ来日、トニー・トリシュカ来日と日米和親パンジョー祭り、JBB 韓国レポート、浜松の「キングサイズ」でたらっち登場、日本ブルーグラス年表「1967年」突入など特集ほか。

MS-2606 最新2009年4月号(通巻306号) ¥525-

京都の和製ブルーグラス「ハーベスト・ムーン」のカバーストーリーほか、米国ブルーグラス留学のススメ、ブルーグラス・エクスチェンジ来日、小岩井フェス、2009年版ブルーグラス入門、マーク・デラニー、ホワイト家の歴史など特集ほか、日米のブルーグラス情報満載!!

B.O.M. ご利用方法

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、弊社からの商品のお買上げがない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承下さい。現在発送整理中!!

- 1). このニューズレターで紹介する商品は、ニューズレター発行時点で、すべて在庫しています。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前の下に6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承下さい。

- 4). 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度) まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度) まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通2330116

(株)ビー・オー・エム・サービス 宛て

輸入CD、DVD等を3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとDVDなど、合わせて3点以上ご購入の方の送料サービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株)ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

(営業時間：月～金の午前10時～午後5時。なお祝日は休みをいただきます)

fax.0797-86-5184(24時間)

<http://www.bomserv.com/>

E-mail: info@bomserv.com

ビー・オー・エム・サービスのホームページでは随時、最新入荷案内やニュースを更新しています。ニューズレター、在庫リスト、ムーンシャイナー誌バックナンバーなども紹介しています。最新情報の更新案内をメールでご希望の方はお申し出ください。